

NO. 質問内容	回答内容
Q1 ①鋼管を曲げるとき、砂曲げ、ベンダー曲げどちらでもよいと聞いていますが、曲げRが指定の時のベンダーは何を使えばよいですか? ②鉄板の型板は絶対に作らないと行けませんか	①選手各自の判断で製作してください。 ②選手各自の自由です。
Q2 材料表にはねじ込み式可鍛鋳鉄製管継手、20AのTが1個となっておりますが、参考図面を見ると給水管SGP20Aと給水管13VPを結ぶ部分で、管サイズがSGP部分で変更になっていないので、ねじ込み式可鍛鋳鉄製管継手20AX15Aの径違いT1個の間違いではないでしょうか？	ご指摘の通りです。 材料表を修正いたします。
Q3 競技実施要領の、持参工具一覧表(参考)に関する注意事項の認められない工具棚の事例の中に『支給材料と同じ材料を工具棚として使用している。』との記載がありますが、 ・パイプの径を公表で使用していないもの(100A、125A等)を使用する。 ・塗装、穴あけ、切欠き等の加工を施して使用する。 上記のような支給材料と明確に区別できる物を工具棚として使用する場合問題ないでしょうか。	支給材料と明確に区別できるかどうかは、工具等の展開後に現物をみて競技委員全員の合議で決定しています。 よって、現段階では注意事項記載内容を選手自身が判断してください。
Q4 支給材料にて質問させていただきます。 銅管20Aにつきまして、支給2,330mm 内訳(1,330mm 1本 1,000mm 1本)となっていますが、1,330mmでは、課題が出来ないようですがいかがでしょうか。 例 1,500mmと800mmで可能ではないかと思います。	可能です。
Q5 持参工具について質問させて頂きます。 持参工具一覧表において、会場に【バケツ】【耐火レンガ】等の準備があるとかいてありますが、会場の準備とは他に各自が持参することは可能でしょうか？	可能です。
Q6 また、ガスカートリッジ以外、工具に関する個数は記載されていないのですが、基本的に個数制限はないということよろしいでしょうか？	制限はございません。
Q7 昨年より、曲げにベンダーを使用できるようになっていますが、適しているベンダーがわかりません。 Q1①の質問にて、選手各自の判断で製作との記述は確認しましたが、適していると思われるベンダーのメーカー、形式等をお教え願います。	Q1①の質問で「選手各自の判断で製作してください。」と回答していますが、公表している「持参工具等一覧表(参考)に関する注意事項」に記載しているとおり、適切な工具を選択して使用することも競技の一環としているので、何卒ご理解ください。
Q8 持込工具一覧内には記載がないのですが、電卓の持ち込みは可能でしょうか？	可能です。